

各 位

平成 26 年 10 月 29 日
会 社 名 株式会社コロワイド
代表者名 代表取締役社長 野尻公平
(コード番号 7616 東証第一部)
(連絡先電話番号：045-274-5970)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 4 月 30 日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおりに修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	73,327	2,494	1,638	△611	△9.56
今回修正予想 (B)	72,646	1,707	901	△1,366	△19.63
増減額 (B-A)	△681	△787	△737	△755	—
増減率 (%)	△0.9	△31.6	△45.0	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	72,472	1,564	833	1,411	17.37

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	150,905	7,492	5,828	1,537	17.64
今回修正予想 (B)	178,187	6,752	4,765	601	5.17
増減額 (B-A)	27,282	△740	△1,063	△936	—
増減率 (%)	18.1	△9.9	△18.2	△60.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	148,443	6,438	4,813	1,420	16.05

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、景気の基調は引き続き緩やかに回復してまいりましたが、居酒屋市場の縮小の影響や顧客獲得に向けた企業間競争が激しさを増してきたこともあり、首都圏の居酒屋業態において当初の想定以上に苦戦を強いられる結果となりました。また、直営新規出店が国内・海外合わせ40店舗の計画に対し18店舗に止まったこと、また、直営閉鎖店舗が16店舗の計画に対し21店舗に増加したことにより、連結売上高につきましては、前回発表予想を下回ることとなりました。

更に、利益面につきましても、売上高未達の上記要因の他に円安の影響による輸入食材価格の値上がり等による売上総利益率の低下等の影響もあり、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績動向を考慮し修正を行いますが、下半期につきましても、食材価格の値上がりや人件費の負担増等の影響を考慮し、また、カップ・クリエイトホールディングス(株)の株式取得及び連結子会社である(株)レイズインターナショナルの追加株式取得に係る金融費用等の負担を見積もった結果、前項の修正となっております。

平成26年10月27日付で開示いたしましたとおり、当社は連結子会社である株式会社SPCカップを通じて、カップ・クリエイトホールディングス(株)（東京証券取引所市場第一部、証券コード：7421）の普通株式に対する公開買付け及び第三者割当ての方法による同社が発行する普通株式の引受けを行うことを決定いたしております。この公開買付けが成立し、また、第三者割当て増資の引受けが完了した場合、同社は第3四半期連結会計期間末より当社の連結子会社となる予定です。

尚、本件により平成27年3月期の連結業績に与える影響は、連結売上高29,567百万円、連結営業利益203百万円、連結経常利益294百万円等と見込んでおり、前項の業績予想に織り込んでおります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上